

自治 温故創新

考える
思いやる
やりぬく

まごころ

学校便り 11月号
令和5年11月1日
西東京市立田無第三中学校

合唱コンクール

を終えて

合唱コンクール審査委員長 刀禰 孝司

今年もホールに熱い合唱が響き渡りました。

昨年度に続き、2年連続の開催となった今年の合唱コンクールでしたが、各クラスとも長期に亘る練習期間を経て、当日は気迫ある合唱を披露してくれました。昨年の経験のもと、練習方法を工夫したり、本番に向けてのモチベーションの保ち方を考えたりしたことなど、2年連続で開催できたことによる成果があったように感じています。1年生も全体の流れに乗り意欲的な活動ができました。やはり、行事は途切れることなく連続



で行われることで、伝統が受け継がれ、少しずつ発展していくものだと実感しました。

当日の合唱が出来上がるまでには、クラス一人一人の頑張りもさることながら、実行委員、伴奏者、指揮者の並々ならぬ努力も忘れてはいけません。練習期間中、絶えずクラスをまとめるために悪戦苦闘した実行委員。「苦労が多かったけれど、当日はみんなの真剣な姿を見て努力が報われました。」と実感を込めた感想が多くありました。お疲れさまでした。

伴奏者は7月から練習を始めました。楽譜通りに演奏できるようになるのにも大変な苦労ですが、間違えないように、繰り返し、繰り返し、数か月練習を続けました。

1人で2曲を担当した伴奏者も2人いましたが、大変な苦労だったと思います。練習を通し、合唱をする人たちの息遣いを感じながら、歌いやすい伴奏に仕上がりました。よくプレッシャーに立ち向かい頑張りました。お疲れ様でした。

指揮者は夏休みから練習を始めました。手の動かし方や伸ばし方の練習から始め、家でも鏡の前で繰り返し練習をした人も多かったようです。初めは型通りの指揮でしたが、クラスの前で指揮を重ねていくに従い、曲に応じた自分らしい指揮、歌いやすい指揮になっていきました。お疲れさまでした。

当日の発表については、各学年それぞれの味を十分に発揮できた合唱でした。



してもらえたら嬉しく思います。

2年生は、どのクラスも十分に声を出しスケールの大きい合唱を創り上げました。練習の時から、声を出す、自分のパートを覚えることに抵抗なく取り組みました。表現についても強弱だけではなく、歌詞に応じ力強い場面、柔らかい場面などを意

1年生は初めての合唱コンクールでした。練習を始めたころは、お腹の底から精一杯の声がなかなか出てきませんでした。ですがクラス練習が始まると、頑張って声を出そうとする人が増えてきました。当日は各クラスとも三部合唱の響きを創り上げ、表現については主に強弱の変化に気をつけ、1年生らしい初々しい合唱を聴かせてくれました。今回の経験で、思いっきり歌う楽しさを感じ





識して練習に取り組みました。今回の合唱を聴いて、来年どこまで成長するのか、とても楽しみになりました。

3年生は、合唱コンクールに懸ける思いが十分に伝わる合唱を聴かせてくれました。課題曲、自由曲ともに難易度が高く、自分のパート覚えることにも苦労しました。特に課題曲の「大地讃頌」は、周りにつられずに4部の響きを出すために、必死に練習をしました。当日は、他の学年では表現のできない壮大な響きを聴かせてくれました。各クラスの自由曲も、曲に負けない気迫でまとめ上げることができました。クラス一丸となって創り上げた合唱とその思いを、残り5か月の中学校生活に生かし、今後の苦難を乗り越えていってもらいたいと思います。今年も無事に合唱コンクールの幕を閉じることができました。来年もさらに発展した合唱を期待しています。

最後に、合唱コンクールに関わった全てみなさまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

合唱コンクール を終えて

合唱コンクール実行委員長 金子 功樹

無事当日を終えることができれば良い。合唱コンクール1週間前から、当日までその思いでいっぱいでした。

今年度、代理という形で実行委員長を務めることとなりました。担任としても初の合唱コンクールであったため、クラスのことも見て、

全体のことも考えなくてはいけなく、とにかく余裕がないことが多かったです。生徒の実行委員会の運営もバタバタすることが何度もあり、このままでは申し訳ないという思いが強まりました。



しかし、本番まで先生方と毎日のように打ち合わせを行い、当日まで準備を重ねていく中で、生徒たちもよく動いてくれるようになりました。おかげさまで、当日、本番が始まってしまうとスムーズに進行ができました。

本番が終わり、先生方や保護者の方が「いい合唱コンクールだった」とお話をしているのを聞いて、何とか合唱コンクールが形になったのかと気持ちがとても軽くなりました。また、最後の合唱コンクールの実行委員会で実行委員が「クラスをまとめるのが大変だったけれど、挑戦してみてよかった。また来年も実行委員をやりたい。」と話す人が何人もいました。正直、生徒の力にもっとなれたのではないかという気持ちもありましたが、それを聞いて、自分自身も大変だったけれど、合唱コンクールを生徒とともに完走することができてよかったと強く感じました。

行事を運営してみて、自分にできることはまだあると感じつつも、一つのことを作り上げる達成感を味わいました。「いい合唱コンクール」がどういうものか具体的にはまだ十分にイメージできていませんが、今後もいろいろな人が「いい合唱コンクール」と言ってくれる行事が続けられるようにしていきたいです。

行事を運営して、自分にできることはまだあると感じつつも、一つのことを作り上げる達成感を味わいました。「いい合唱コンクール」がどういうものか具体的にはまだ十分にイメージできていませんが、今後もいろいろな人が「いい合唱コンクール」と言ってくれる行事が続けられるようにしていきたいです。



○三中生の活躍

北多摩中学校読書感想文コンクール

入選

佳作

佳作

キャラクターの登録



西東京市めぐみちゃんメニュー事業「グルメぐメニュー」

豚と大根のさつまいも煮

西東京のかぼちゃとさつまいものミルクスープ

かぼちゃとにんじんのポタージュ

とりのソテーカボチャホワイトきのこソース

東京都中学校学年別水泳競技大会

第4位 3年男子 100M自由形

芝久保公民館まつり中学生ボランティア

